

図書日和

2021年5月号
鹿児島中央高等学校図書館
令和3年5月31日発行

今年度第一号の「図書日和」です。1年生の皆さんは図書館オリエンテーションを終えて、読書活動や探究活動のための図書館利用にも慣れてきたようです。図書館は、本を読んでみたい、自分自身で課題を見つけて所蔵資料やたくさんの情報を使って解決していきたい等の自主的な活動への取り組みに役立つ場所です。前年度末には、教室棟に完成した書庫の整備や新図書館管理システムの導入、インターネット環境の整備等を行いましたので、この時期に、図書館の利用に慣れて多くの図書や情報を有効に活用できるようにしましょう。

あなたの読みたいもの知りたいことを探し、役立てよう！！

1 借り方

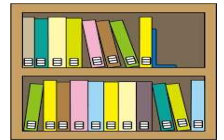
- (1) カウンターで、係に「借ります」と伝える
- (2) 借りる本と自分の利用者カードを手渡す
- (3) 貸出処理を終えたら、利用者カードをカードケースに戻す

皆さんの利用者カードを使用して貸し出します。図書委員が、利用者カードのバーコードと図書のバーコードをスキャンして貸出を行います。

2 貸出冊数・貸出期間

- (1) 貸出冊数 5冊
- (2) 貸出期間 1週間

1週間の貸出期限は必ず守りましょう。予約が入っていたり、借りたい人が待っていたりする場合があります。予約がなければ1週間延長できます。



3 返し方

- (1) カウンターで、係に「返却します」と伝える
- (2) 延長の場合には、その旨を伝える
- (3) 本を手渡す

公共図書館や大学図書館なども利用しましょう。本校図書館以外の所蔵状況も調べることができます。県立・市立・鹿児島大学附属図書館でも図書を借りることができます。(各図書館のカード発行必要)

4 予約・リクエストサービス

- (1) 借りたい本が貸出中・・・予約しよう
- (2) 読みたい本が図書館に所蔵していない・・・リクエストしよう

5 レファレンスサービス (調査相談)

「書名はわかっているけど、どこにあるの？」
 「こんな感じの本を探しているのだけど・・・。」
 「〇〇について知りたい。どんな本で調べたらいいの？」

どんな時にも相談してください。いっしょに探したり、役立つ図書や情報を紹介します。

いろいろな本に出会える図書展示

図書館では、展示を通してさまざまな分野の図書を紹介しますので、たくさん手に取ってみましょう。皆さんの“とっておきの一冊”が見つかるかもしれません。

「社会科学（3類）の本」
分類に詳しくなろう



今月の展示終了後は、常設コーナーとして館内に設置します

ラベルや表示に記されている数字0から9までの10分類（日本十進分類）の中から、3類についてわかりやすく紹介します

「SDGsの視点で考えよう！」

図書や雑誌、新聞等からの情報を得よう。

「図書委員おすすめの本」

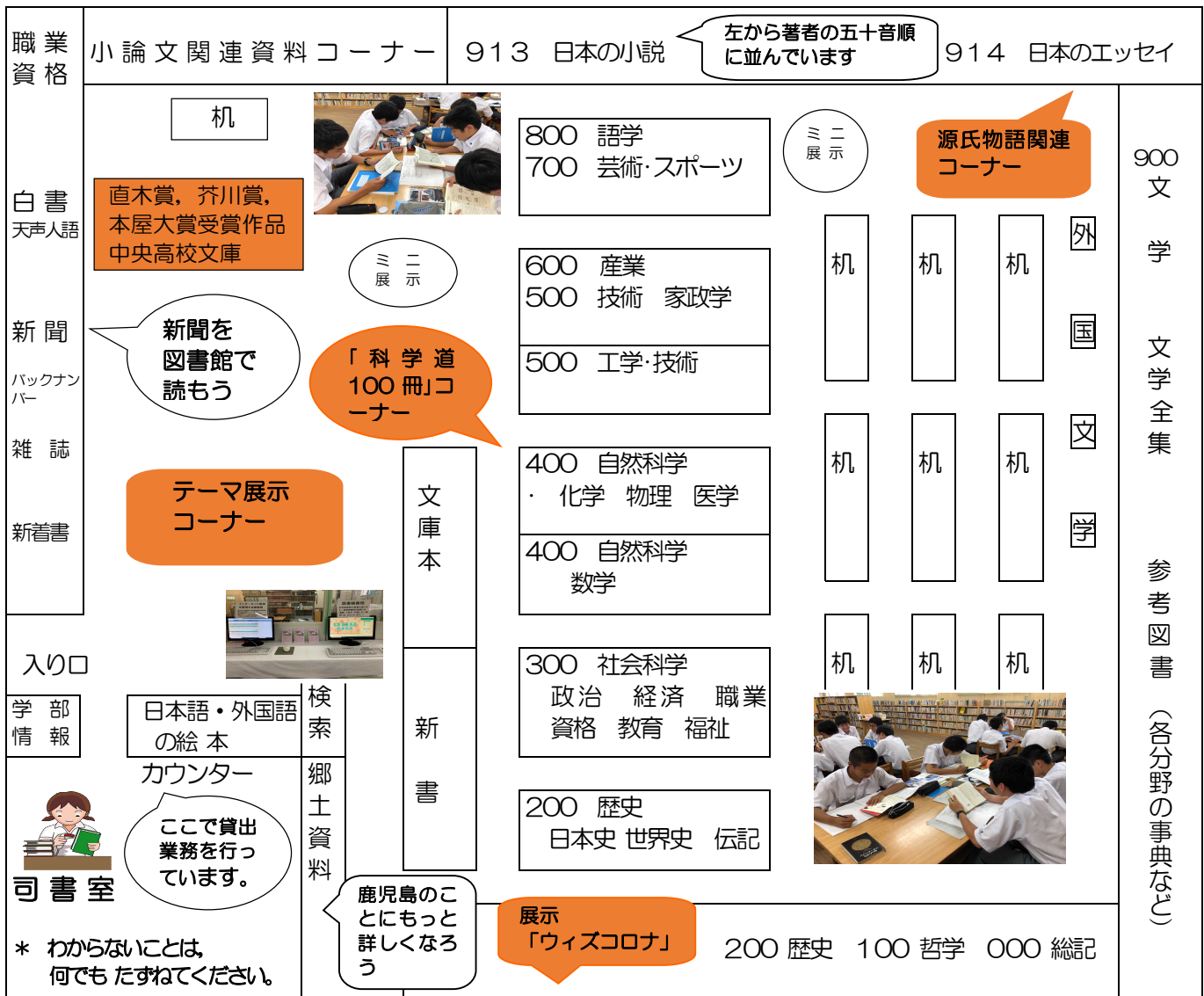
読んでほしい本をPOPで紹介します

「高校生活を応援」

楽しい、心が温まる、学べる本 e t c



案内図を見よう! 何がどこに置いてあるかな?



5月の新着書 他にもたくさん入っています!

- 913 マ『52ヘルツのクジラたち』町田そのこ 著 中央公論新社
- 913 ヒ『白鳥とコウモリ』東野圭吾 著 幻冬舎
- 480 サ『ざんねんないきもの事典 ますます』今泉忠明 監修 高橋書店
- 913 ス『櫓太鼓がきこえる』鈴村ふみ 著 集英社
- 3338 サ『10代からのSDGs』原佐知子 著 大月書店
- 913 セ『その扉をたたく音』瀬尾まいこ 著 集英社

- 青少年読書感想文コンクール課題図書
- 913 テ『水を縫う』寺地はるな 著 集英社
 - 933 ホ『兄の名は、ジェシカ』ジョン・ボイ著 原田勝 訳 あすなろ書房
 - 407 サ『科学者になりたい君へ』佐藤勝彦 著 河出書房新社

貸出中の場合には予約してください

新聞



新聞を読まなくても
スマホでニュースサイトを見れば十分?

5月26日付の南日本新聞南風録を読んだでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大の時代を生きる中で作成した短歌が紹介されており、31音から様々なことが追体験できて共感を覚えめました。

「新聞を読まなくても、スマホでニュースサイトを見れば十分」といった考え方がありますが、新聞紙面では一斉に情報が視覚に入り、興味のなかった分野の情報も入ってきて、自然と知ることになります。はじめに、見出しだけ目を通し世の中の流れをつかみ、気になった記事だけでも読んでみましょう。毎日コツコツと得た情報をいろいろな場面で生かしましょう。

雑誌

図書館に所蔵している雑誌「美術の窓5月号」の263ページには、本校芸術科河野健一郎先生の「雨上がりの路で」という作品(絵画)とその解説が掲載されています。カウンターに置いてありますので、他の作品もいっしょに鑑賞してください。

あとかき

今月号では、図書館の利用方法や案内図による図書の配置等を紹介しました。皆さんが使いやすいように環境整備を行ってまいりますので、今年度はこれまでに以上に、たくさんの図書や情報を活用してください。

次号からは、「先生方のお薦め図書」を掲載します。引き続き新型コロナウイルス感染防止にも努めましょう。